

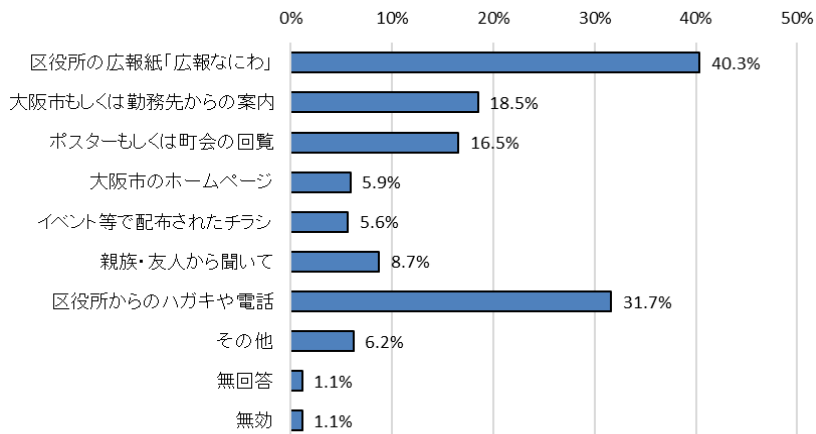
問17 問16で「1.知っている」とお答えの方へおうかがいします。

あなたは、その情報を何でお知りになりましたか。

(※あてはまるものすべてお選びください。)

1. 区役所の広報紙「広報なにわ」
2. 大阪市もしくは勤務先からの案内
3. ポスターもしくは町会の回覧
4. 大阪市のホームページ
5. イベント等で配布されたチラシ
6. 親族・友人から聞いて
7. 区役所からのハガキや電話
8. その他 ()

N = 484



全体で484件の回答がありました。「区役所の広報紙『広報なにわ』」と回答した方の割合が最も多く、40.3%でした。次いで多かったのが「区役所からのハガキや電話」と回答した31.7%となり、区役所からの情報発信によって、区民の方が情報を得ていることがわかりました。

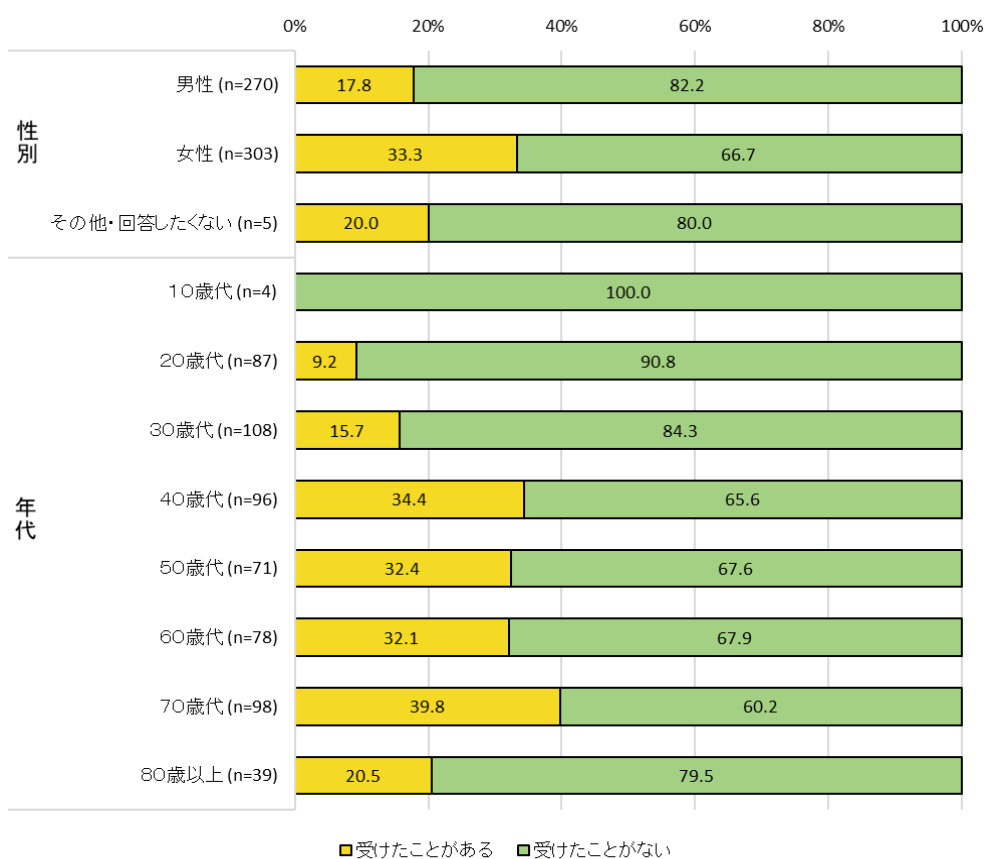
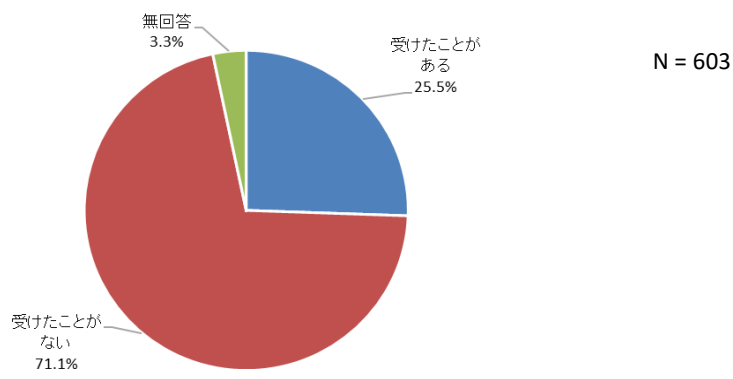
8. その他で頂いた解答

風のうわさ。
人から聞いた。
近所の方。
妻から。
大阪市国民健康保険、特定検診のお知らせ。
案内が来る。
時々電話がかかって来るから。
チラシ、封書がポストに入っていた。
仕事で健康診断センターに勤めているから。
区役所のポスター。
漫画。

問18 あなたは、大阪市のがん検診や特定健診を受けたことがありますか。

1. 受けたことがある(→問20へ)

2. 受けたことがない(→問19へ)

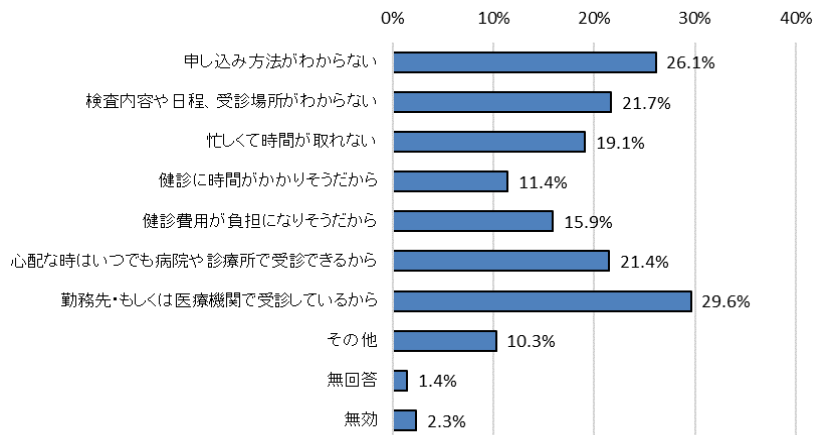


全体で「受けたことがある」と回答した方は25.5%でした。

年代別では70歳代が39.8%と最も多く、40歳代から60歳代では、3割以上が「受けたことがある」と回答しています。

- 問19 問18で「2. 受けたことがない」とお答えの方におうかがいします。
 あなたが、大阪市のがん検診や特定検診を受診されない理由をお聞かせください。
 (※あてはまるものすべてお選びください)
1. 申し込み方法がわからない
 2. 検査内容や日程、受診場所がわからない
 3. 忙しくて時間が取れない
 4. 健診に時間がかかりそうだから
 5. 健診費用が負担になりそうだから
 6. 心配な時はいつでも病院や診療所で受診できるから
 7. 勤務先・もしくは医療機関で受診しているから
 8. その他()

N = 683



全体で683件の回答がありました。受けたことがない理由として最も多いのは、「勤務先・もしくは医療機関で受診しているから」で29.6%でした。

次いで多かったのが、「申し込み方法がわからない」の26.1%、「検査内容や日程、受診場所がわからない」の21.7%、「心配な時はいつでも病院や診療所で受診できるから」の21.4%となっています。他で受診できている方、および情報が得られず受診していない方が多く見られます。

8. その他で頂いた解答

もうすでに乳ガンを、19年前にかかって、定期的に受診を受けて、検査して来たので完治でき、終了しましたので……。

若いから。

まだ40歳ではないため。

がん検診のお知らせの対象年齢でないことが多い。

がんにならんから。

社会保険の場合は受けられないと聞いたことがある。

自分が当てはまるとは思わない。

派遣社員のため、仕事が切れた時 保険証がないブラックが多く受けるタイミングがない。

足が悪くて医者に行けない。

めんどくさいから。

情報を知らない。

いつ行けば(適応年齢なのか不明)良いのか不明。

時間や日にちが合わない。

検査病院が遠いので。

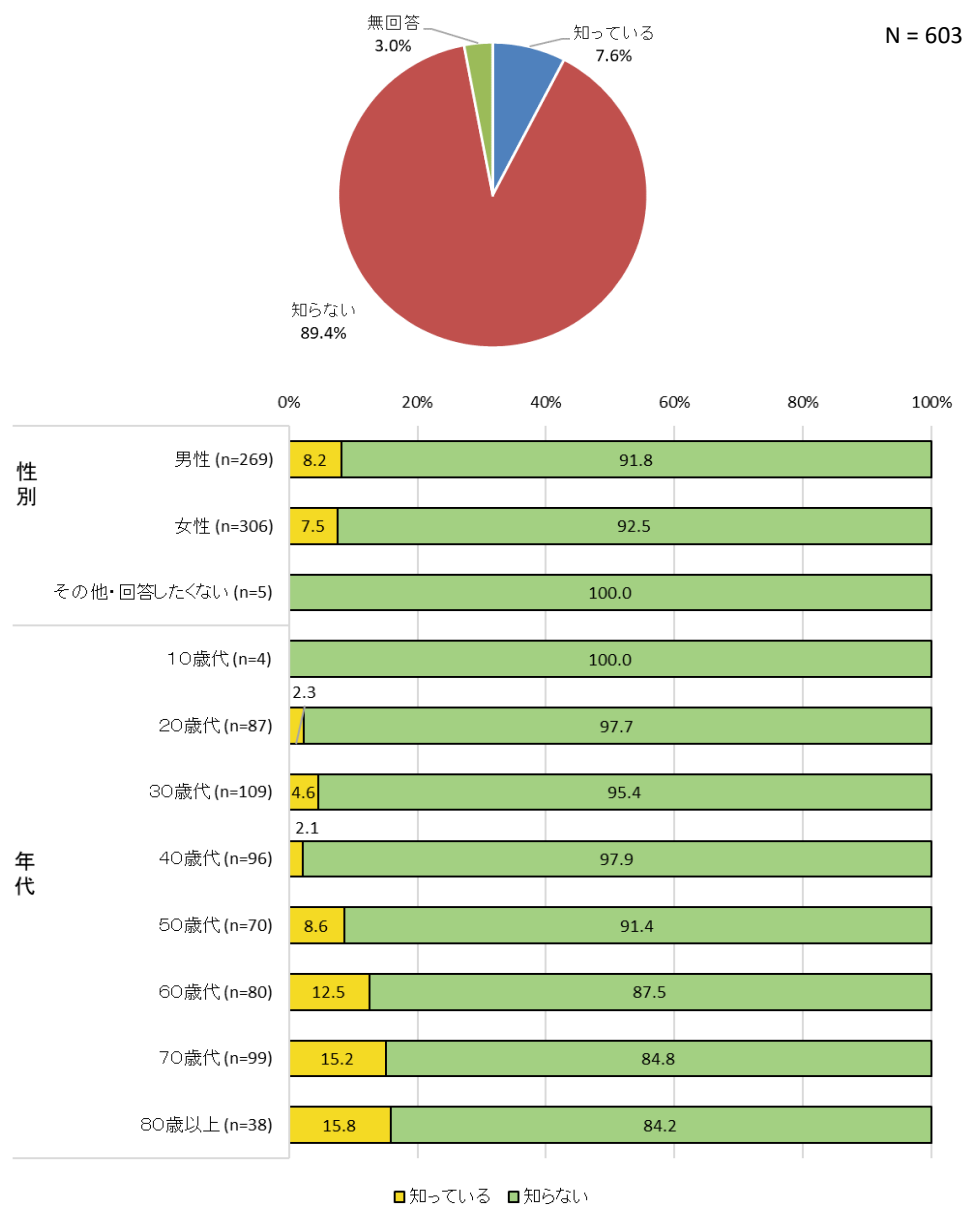
定期的に病院で受けている。

バリウムも胃カメラも苦手です。

6. Aケアカードについて

問20 医療と介護の従事者が、カード加入者の情報を共有することで、より適切な診療やアドバイス、介護サービスを提供できるAケアカードのシステムが4年前に浪速区で始まりました。あなたは、Aケアカードを知っていますか。

1. 知っている (→ 問21へ) 2. 知らない (→ 問22へ)



全体で「知っている」と回答した方の割合が、7.6%という結果になりました。
 年代別で見ると、「知っている」と回答した方は、80歳以上が最も多く、15.8%でした。また60歳代以上では10%以上の方に認知されているという結果となりました。

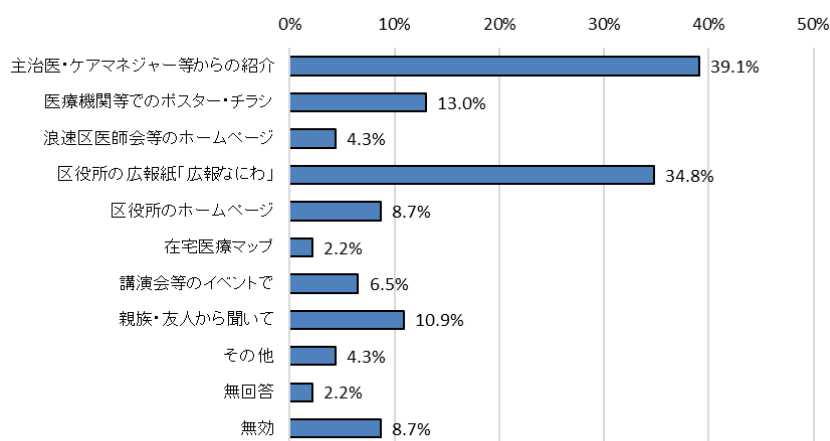
問21 問20で「1.知っている」とお答えの方へおうかがいします。

あなたは、その情報を何でお知りになりましたか。

(※あてはまるものすべてお選びください。)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 主治医・ケアマネジャー等からの紹介 | 2. 医療機関等でのポスター・チラシ |
| 3. 浪速区医師会等のホームページ | 4. 区役所の広報紙「広報なにわ」 |
| 5. 区役所のホームページ | 6. 在宅医療マップ |
| 7. 講演会等のイベントで | 8. 親族・友人から聞いて |
| 9. その他 () | |

N = 62



全体で62件の回答がありました。「主治医・ケアマネジャー等からの紹介」と回答した方の割合が最も多く、39.1%でした。次いで「区役所の広報紙「広報なにわ」と回答した方が34.8%で、この2つで3割以上となっています。

9. その他で頂いた解答

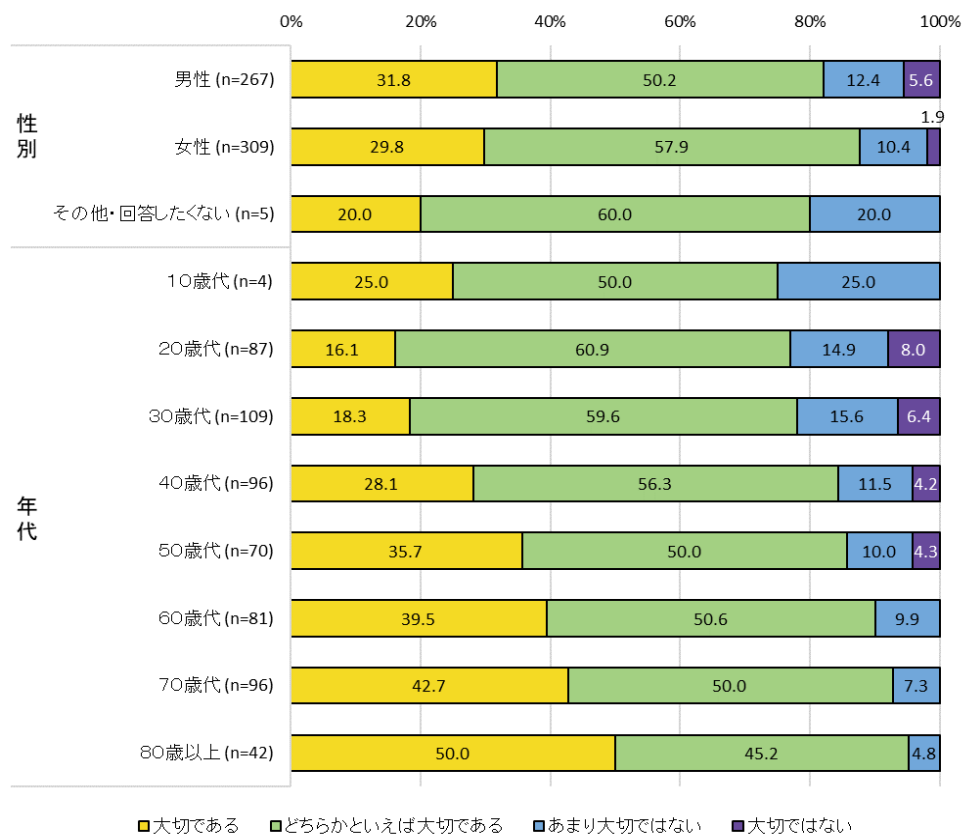
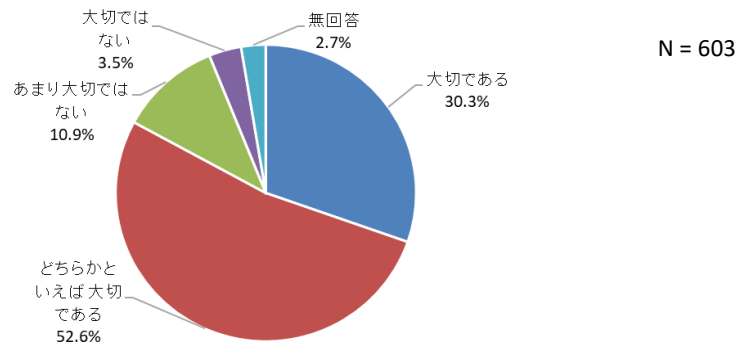
地域の憩の家。

薬学部在学中の時の薬局実習。

7. 地域コミュニティ・地域活動について

問22 あなたは、地域での住民同士の「つながり」や「きずな」について、どのようにお考えですか。

1. 大切である
2. どちらかといえば大切である
3. あまり大切ではない
4. 大切ではない

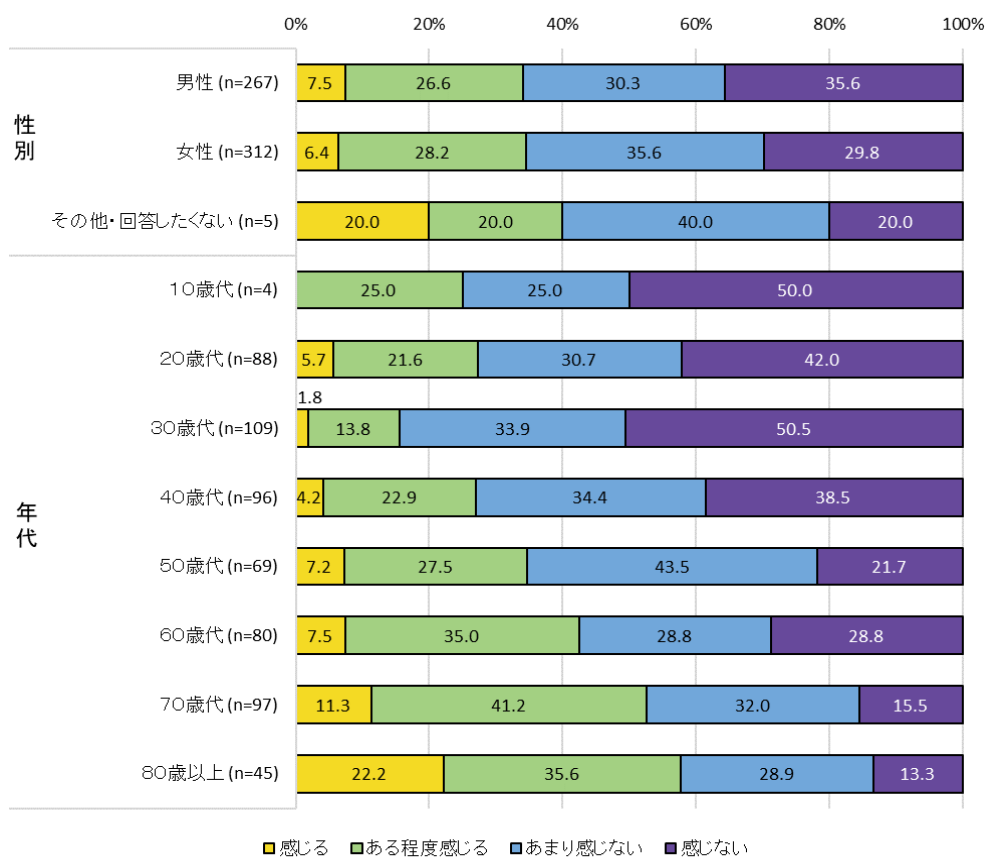
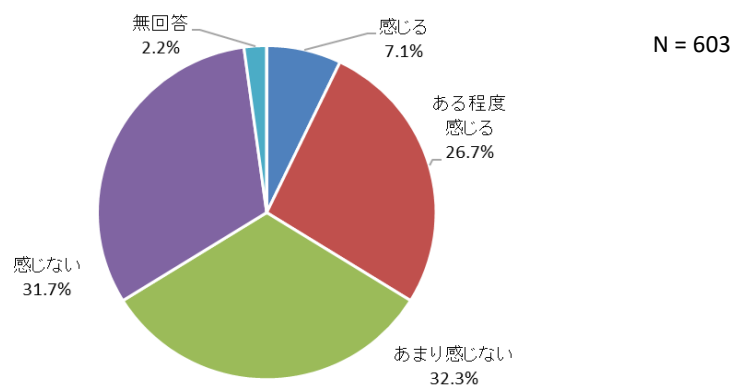


全体では「どちらかといえば大切である」と回答した方の割合が最も多く、52.6%と過半数を超える結果となりました。次いで多かったのが「大切である」と回答した方の30.3%となり、両方をあわせた肯定的意見の割合は82.9%と、8割を超える結果となりました。

また肯定的意見を年代別で見ると、どの年代でも7割を超える結果となりました。

問23 あなたがお住まいの地域では、日ごろから、ご近所どうして「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われていると感じますか。

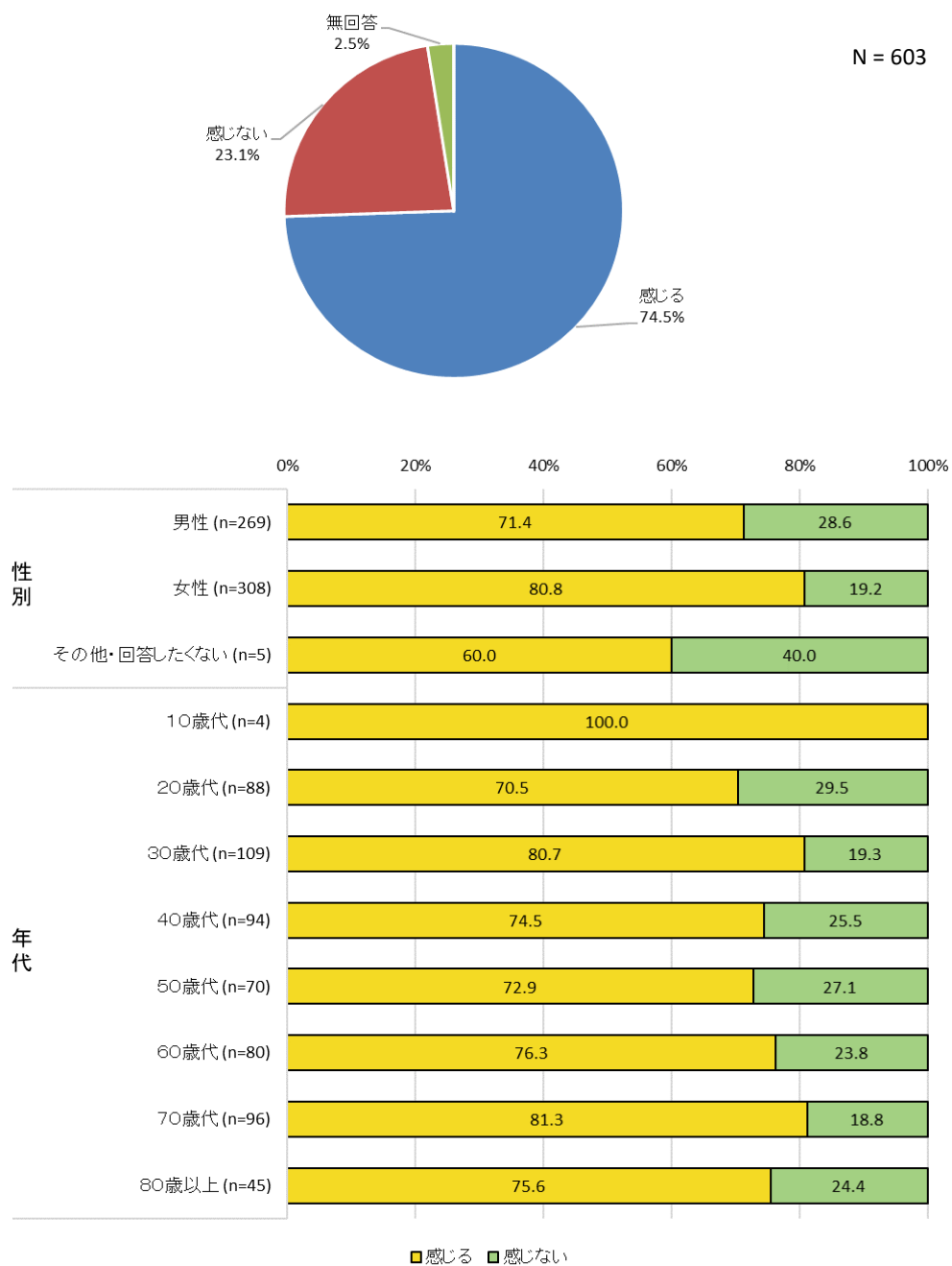
1. 感じる
2. ある程度感じる
3. あまり感じない
4. 感じない



全体では「感じる」「ある程度感じる」という肯定的意見の割合は33.8%でした。
 また年代別で見ると、高い年代になるほど、肯定的意見の割合が増えていき、80歳以上の方が最も多く、57.8%でした。

問24 普段からの身近な地域でのつながりが、災害時などの困ったときに役立つと感じますか。

1. 感じる 2. 感じない



全体では「感じる」と回答した方の割合は74.5%という結果となり、「感じない」と回答した方の割合を大きく上回りました。

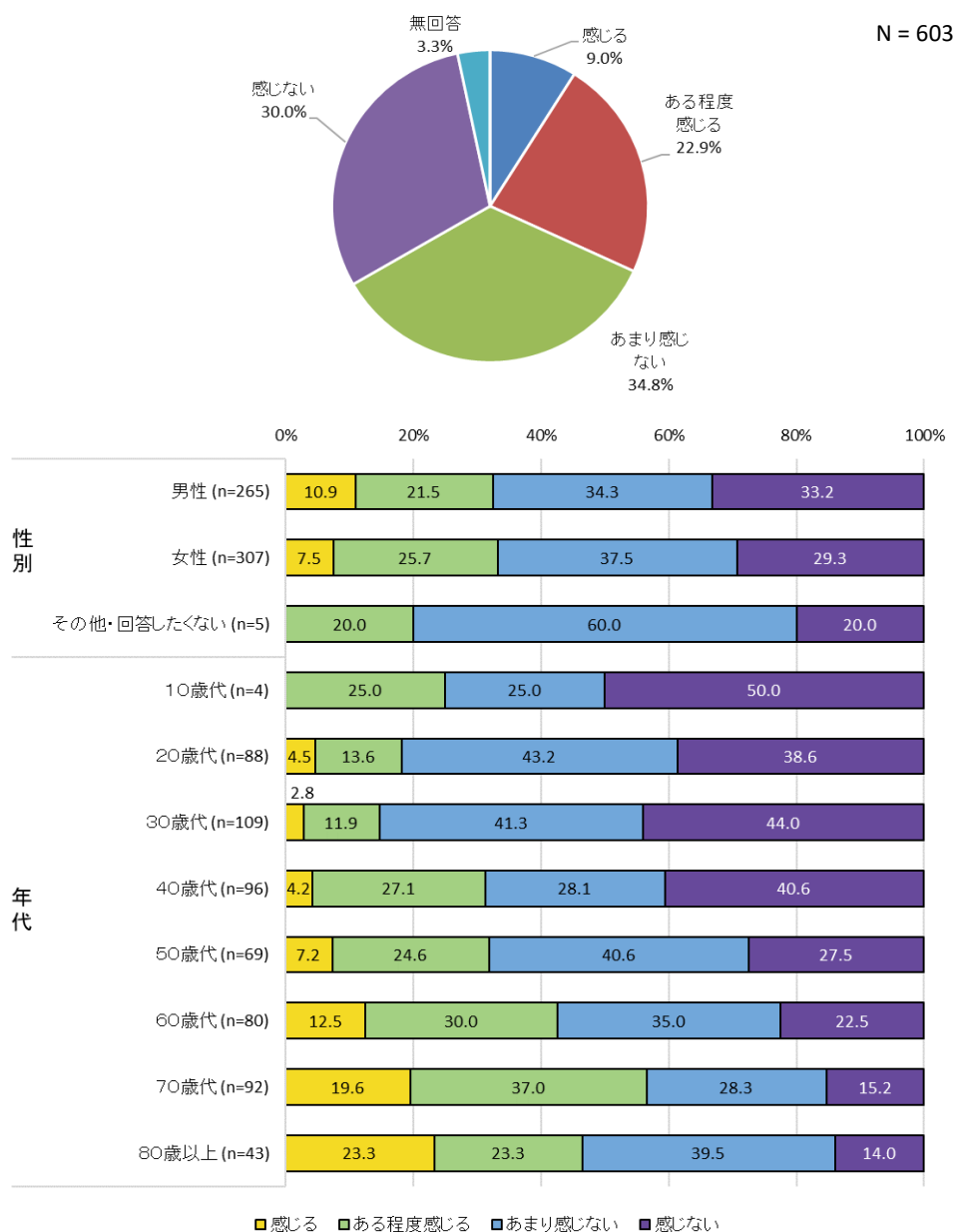
また全ての年代で7割以上の方が「感じる」と回答しています。

問25 あなたは、自治会・町内会や子ども会、老人クラブ、PTAなど、地域にお住まいの方々と構成された団体により、地域の特性や課題※に応じた活動が進められていると感じますか。

※地域の特性の例：地域内の人口、子どもや高齢者の人口・割合、マンションなどの共同住宅の割合など

※地域課題の例：防災、防犯、地域福祉、子育て支援など

1. 感じる
2. ある程度感じる
3. あまり感じない
4. 感じない

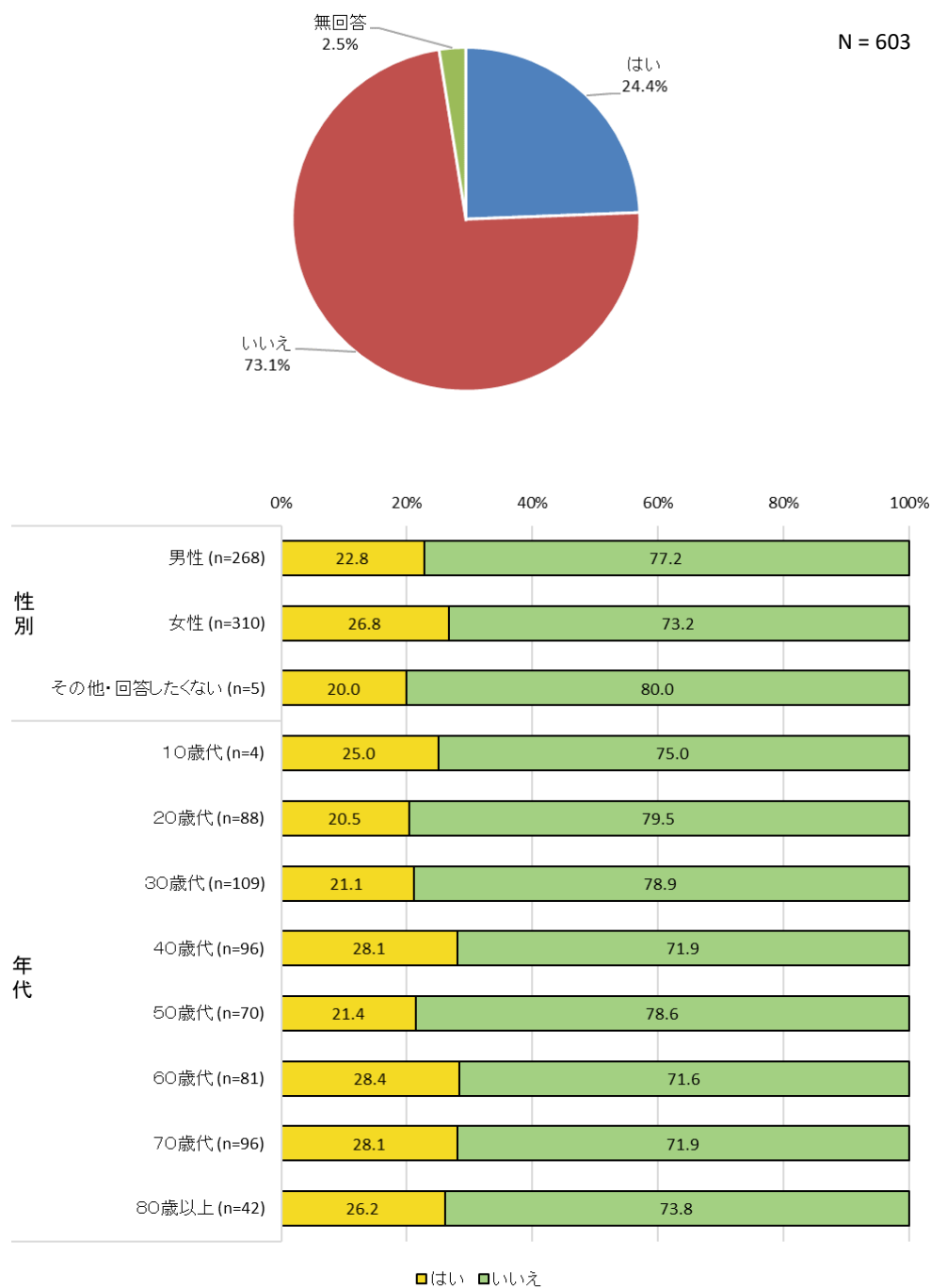


全体では「あまり感じない」と回答した方の割合が、34.8%と最も高くなっています。「感じる」「ある程度感じる」という肯定的意見の割合は31.9%でした。

また年代別で見ると、70歳代の方が56.6%と、最も肯定的意見の割合が高くなっています。

問26 あなたは、各地域での盆踊りや餅つき大会などの地域行事に参加したことがありますか。

1. はい (→ 問28へ) 2. いいえ (→ 問27へ)

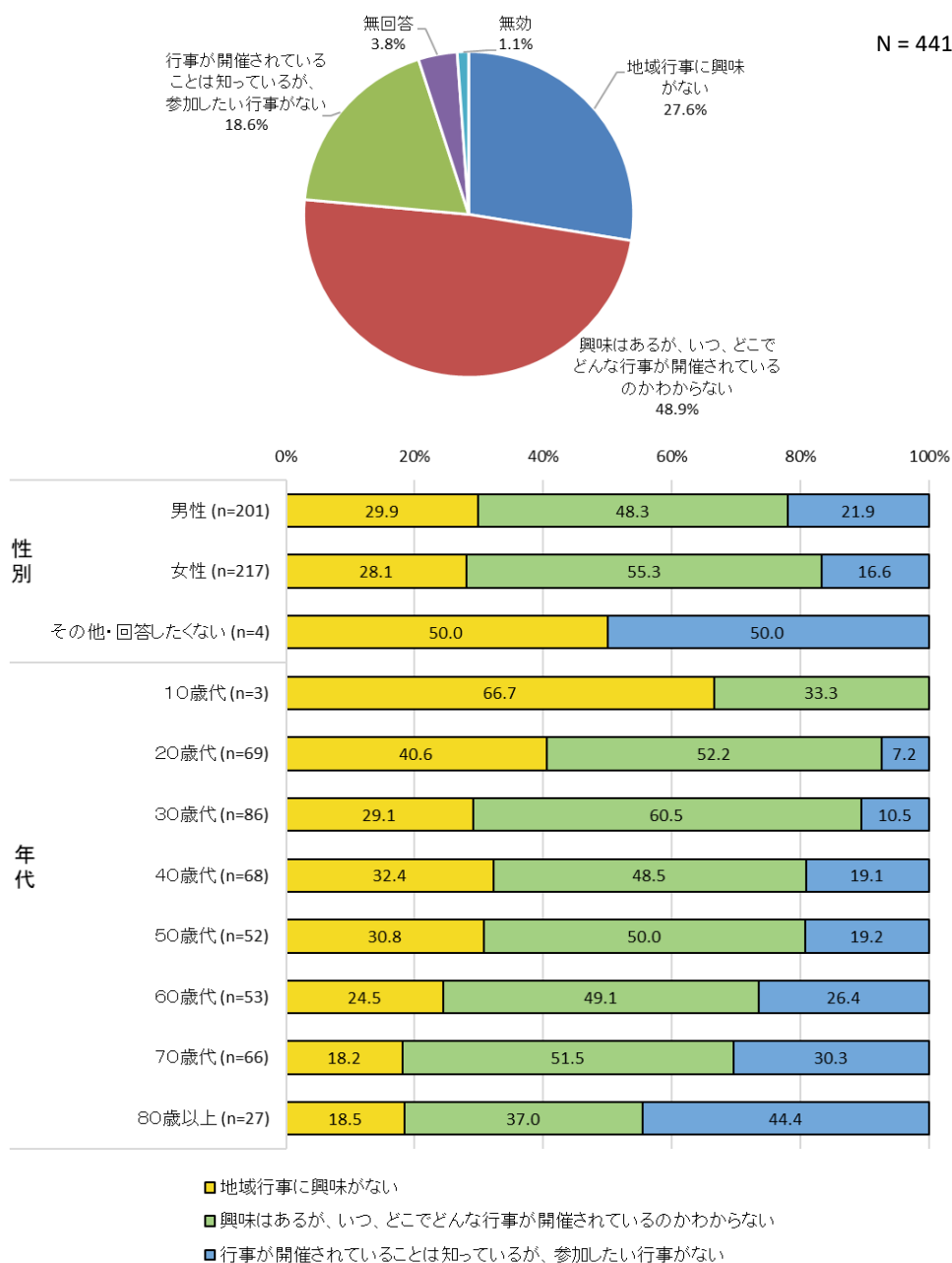


全体では「はい」と回答した方の割合は24.4%でした。
 また年代別で見ても、各年代で「はい」と回答した方の割合は20%台と、年代による大きな差は見られませんでした。

問27 問26で「2. いいえ」とお答えの方へおうかがいします。

地域の行事に参加されない理由は何ですか。

1. 地域行事に興味がない
2. 興味はあるが、いつ、どこでどんな行事が開催されているのかわからない
3. 行事が開催されていることは知っているが、参加したい行事がない



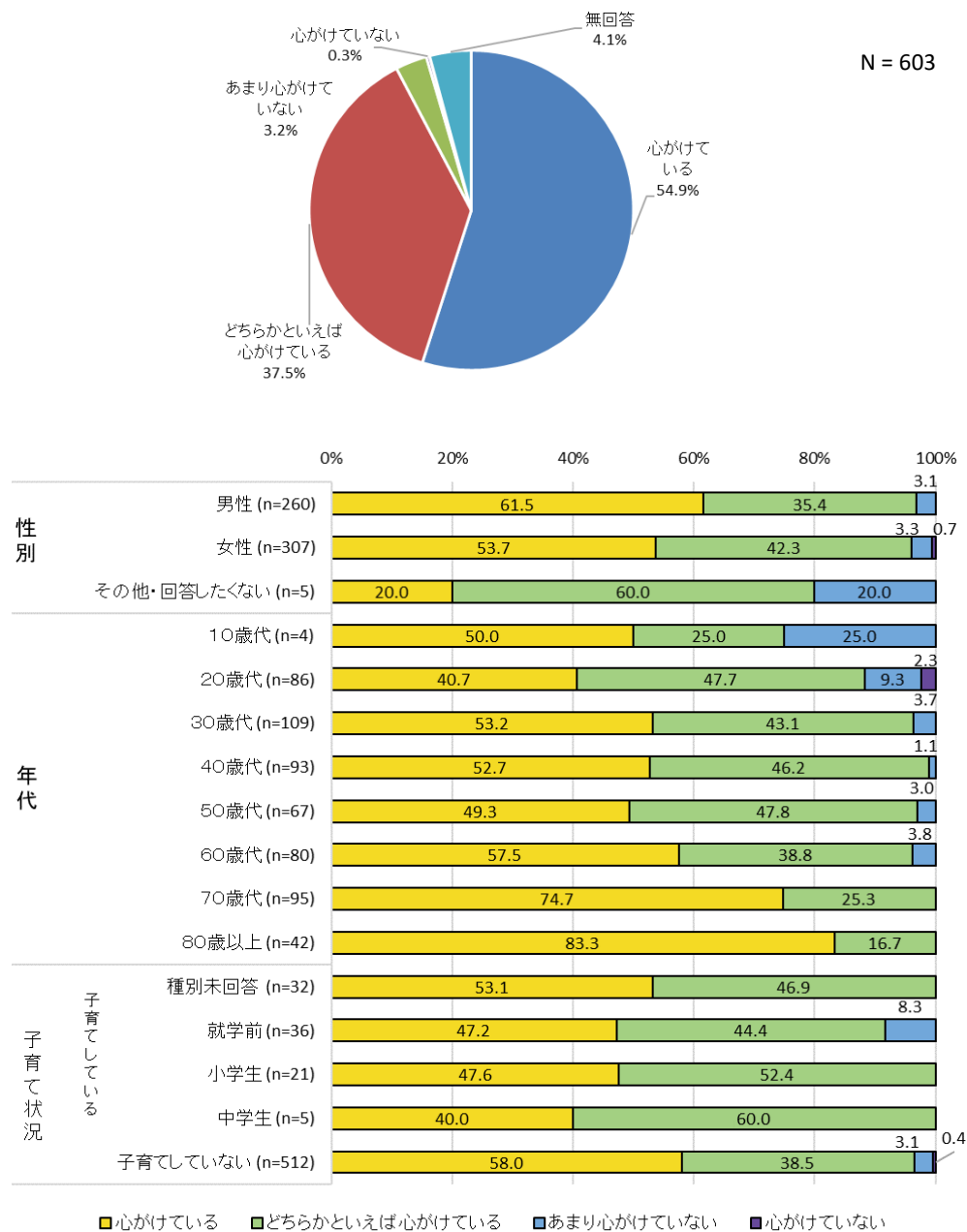
全体で441件の回答がありました。「興味はあるが、いつ、どこでどんな行事が開催されているのかわからない」と回答した方の割合が最も多く、48.9%でした。

年代別では、20歳代から70歳代で5割前後の方が「興味はあるが、いつ、どこでどんな行事が開催されているのかわからない」と回答しており、幅広い年代で、関心を持っているものの、情報が不足していると感じているという傾向が見られます。

8. 交通安全について

問28 あなたは、日ごろから交通ルールを守のことを意識し、心がけていますか。

1. 心がけている
2. どちらかといえば心がけている
3. あまり心がけていない
4. 心がけていない

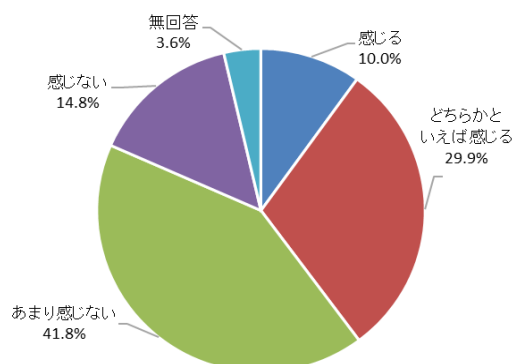


全体では「心がけている」と回答した方の割合が最も多く、54.9%と過半数を超える結果になりました。次いで多かったのが「どちらかといえば心がけている」と回答した37.5%となり、両方を合わせた肯定的意見の割合は92.4%となり、9割を超える結果となりました。

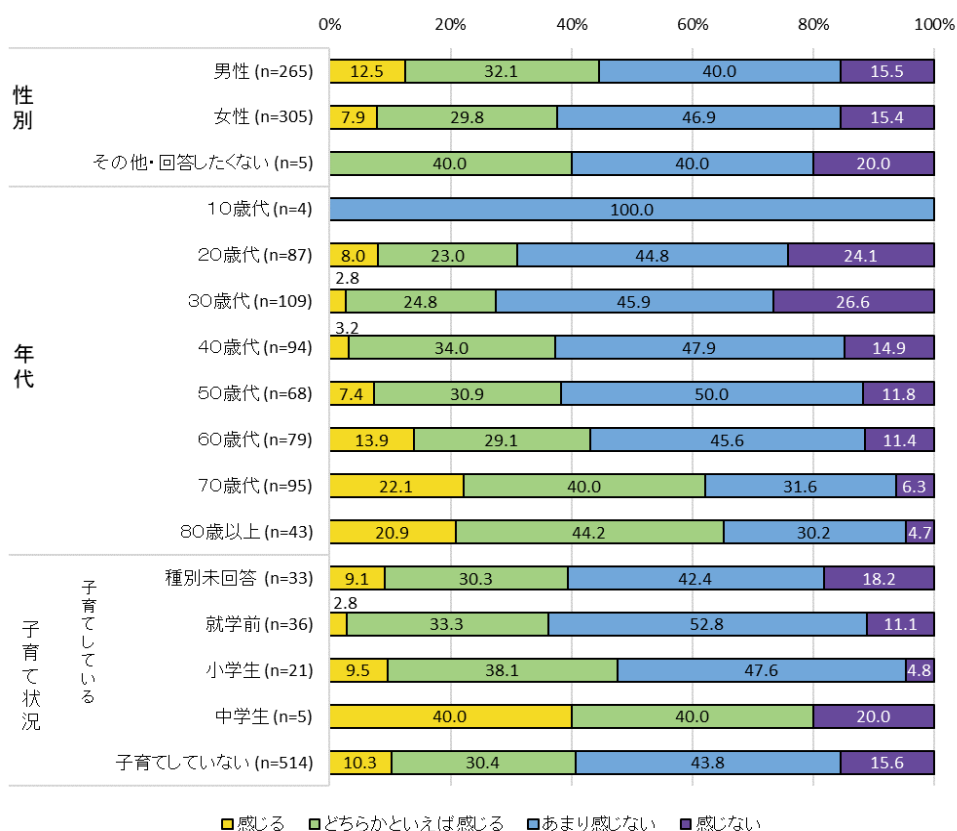
また肯定的意見を年代別で見ると、母数の少ない10歳代をのぞき、どの年代でも8割を超える結果となり、交通ルールを守のことを意識し、心がけている方が多いという結果となりました。

問29 あなたは、区役所が地域や警察署などと協力して行っている交通安全大会や街頭啓発活動などを通じて、区民の交通安全に関する意識が高まっていると感じますか。

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. あまり感じない
4. 感じない



N = 603

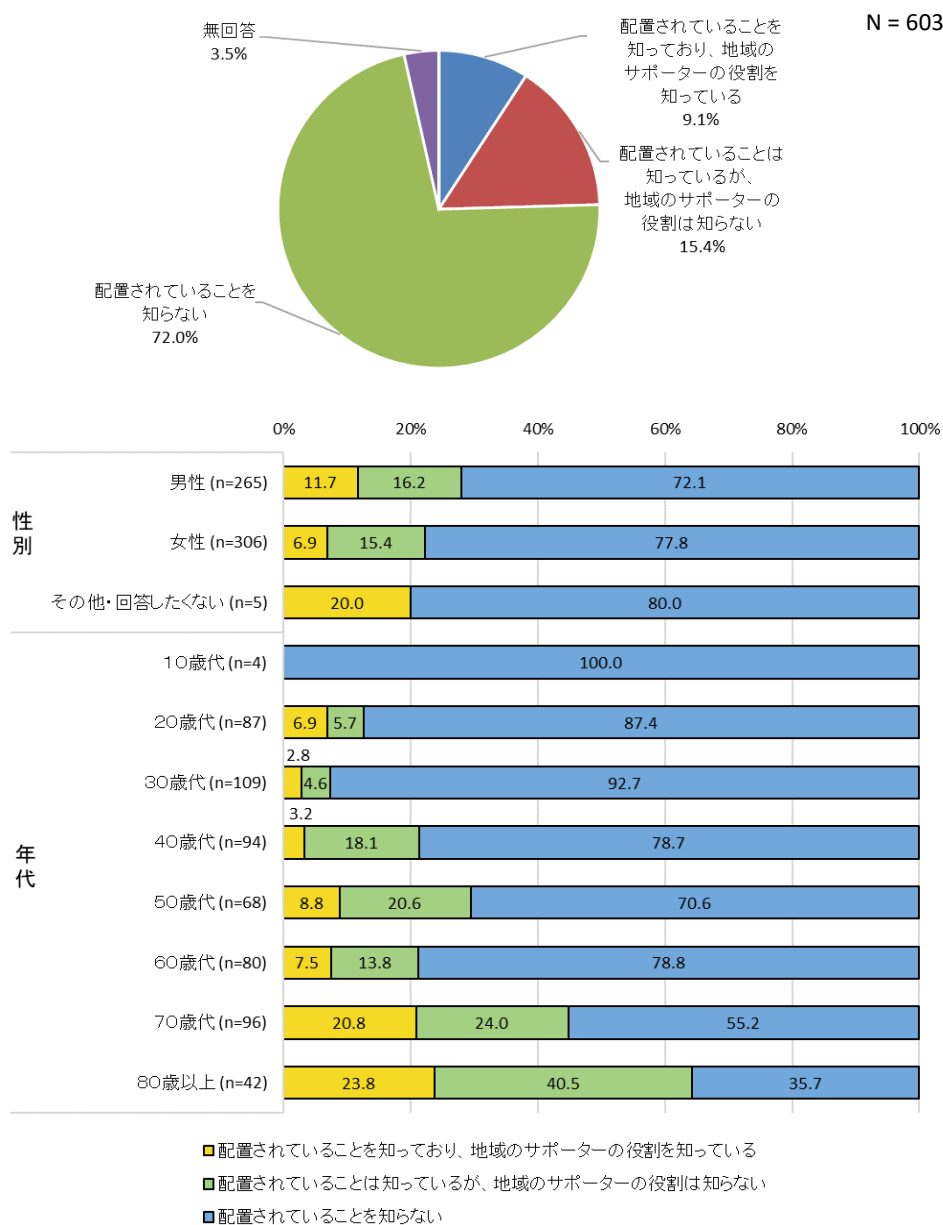


全体では「感じる」「どちらかといえば感じる」という肯定的意見の割合は39.9%でした。
また年代別で見ると、高い年代になるほど、肯定的意見の割合が増えていき、80歳以上の方が最も多く、65.1%となりました。

9. 福祉事業について

問30 地域の身近な相談窓口として「地域福祉サポーター」を配置していることをご存知ですか？

1. 配置されていることを知っており、地域のサポーターの役割を知っている
2. 配置されていることは知っているが、地域のサポーターの役割は知らない
3. 配置されていることを知らない



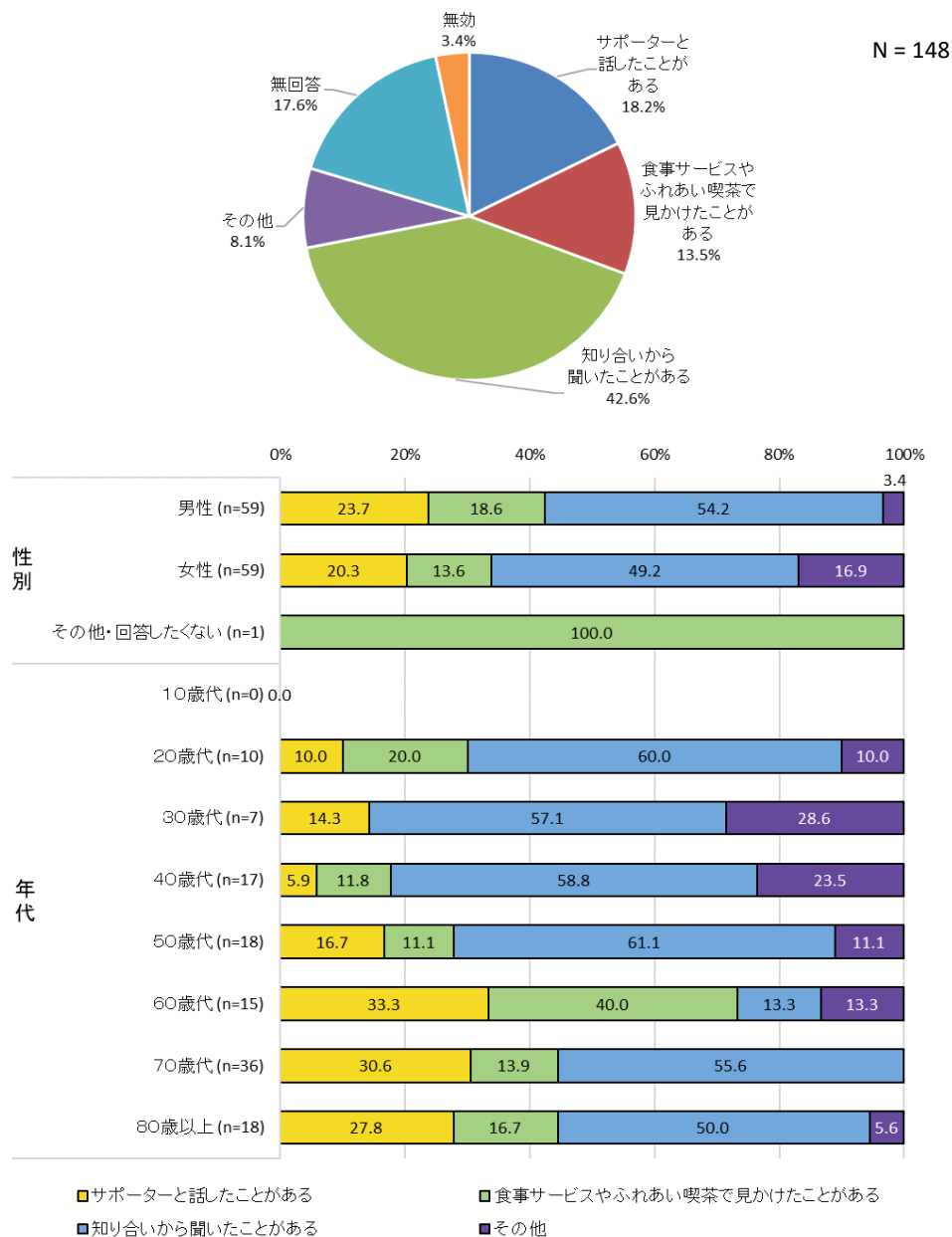
全体では地域の身近な相談窓口として「地域福祉サポーター」を配置していることを知っていると回答した方の割合は、24.5%でした。

また年代別で見ると、年を重ねるごとに認知度が上がり、80歳以上の方が最も多く、64.3%の方が認知しているという結果となりました。

問31 「配置されていることを知っている」とお答えの方にお聞きます。

どこでお知りになりましたか。

1. サポーターと話したことがある
2. 食事サービスやふれあい喫茶で見かけたことがある
3. 知り合いから聞いたことがある
4. その他 ()



全体で148件の回答がありました。「知り合いから聞いたことがある」と回答した方の割合が最も多く、42.6%となりました。

また年代別で見ると「サポーターと話したことがある」や「食事サービスやふれあい喫茶で見かけたことがある」という回答をした方は、60歳代の方が最も多く、73.3%となりました。

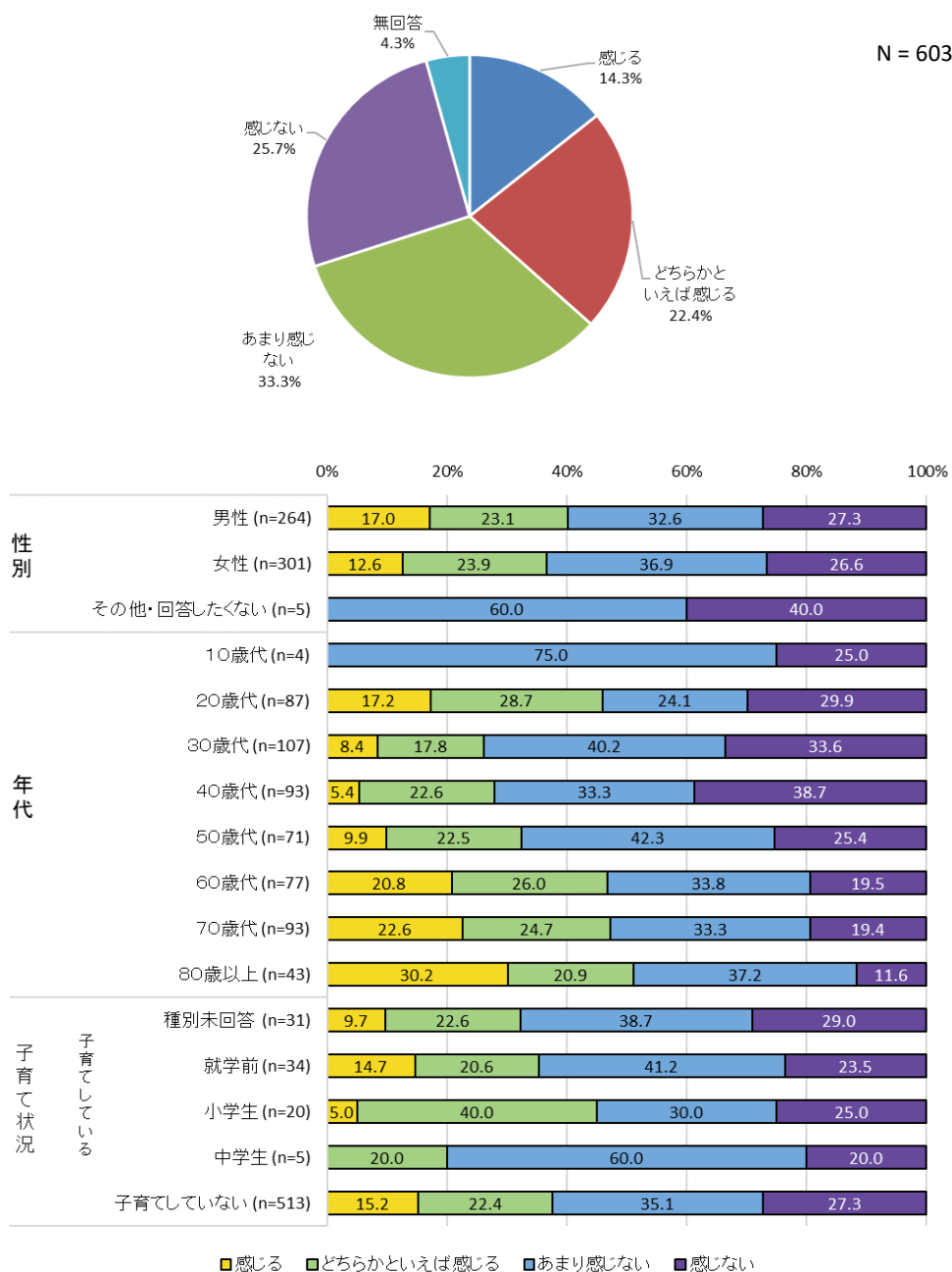
4. その他で頂いた解答

テレビで見た。サポートが少ないため、ネットで調べたり、ケアマネさんは、なにも教えてくれない。
Aケアカードは良いことと思います。ぜひ参加したいです。
そなえカードに登録してもらっている。
区役所にて。
町会会議、区の老人会。
昔からある民生委員のことだと思っています。
広報紙やポスターで見たから。
インターネットにて。
不明。

10. 図書館の活性化について

問 32 あなたは、浪速図書館がまちの魅力のひとつだと感じますか？

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. あまり感じない
4. 感じない

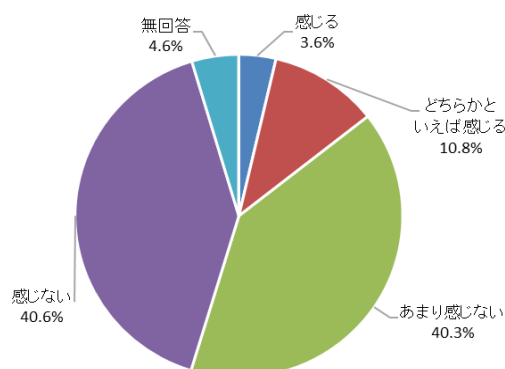


全体では「感じる」および「どちらかといえば感じる」と肯定的意見に回答した方の割合は、36.7%でした。一方で「あまり感じない」および「感じない」と回答した方の割合は59.0%でした。

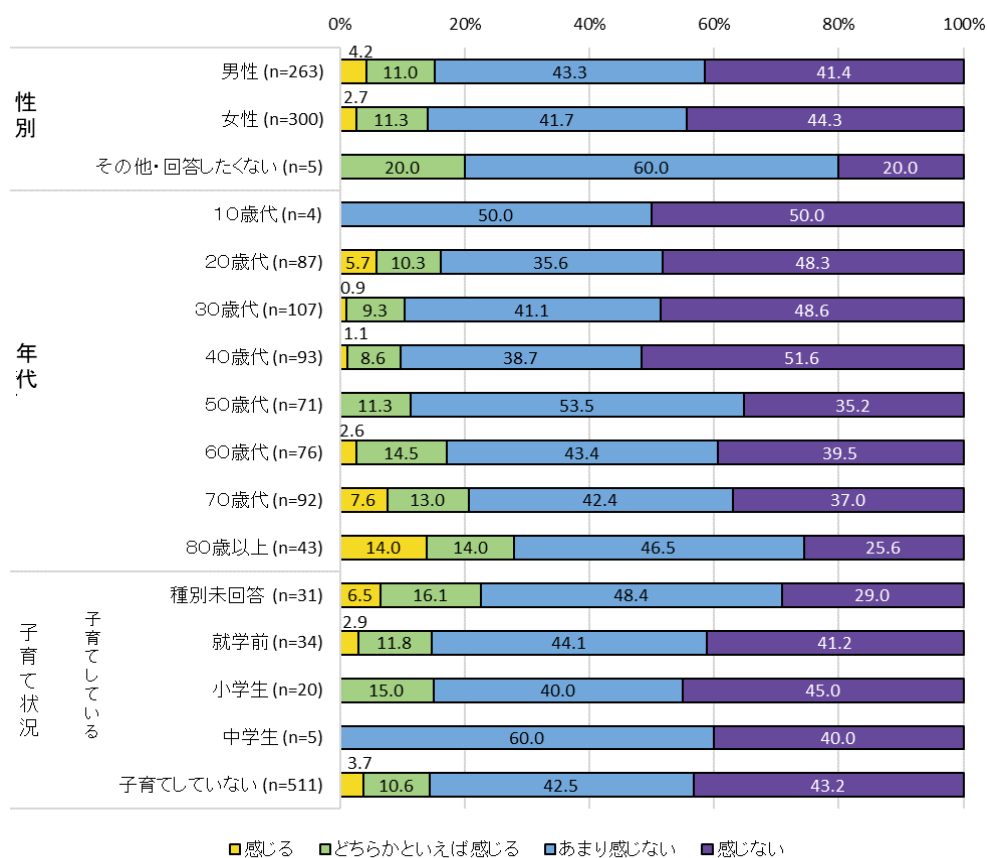
また年代別で見ると、母数の少ない10歳代をのぞくと、80歳以上で51.1%と肯定的意見の割合が最も多く、次いで多かったのが70歳代の47.3%でした。

問 33 あなたは、浪速図書館がミーティングや打ち合わせなど市民交流の活動拠点として活用されていると感じますか？

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. あまり感じない
4. 感じない



N = 603



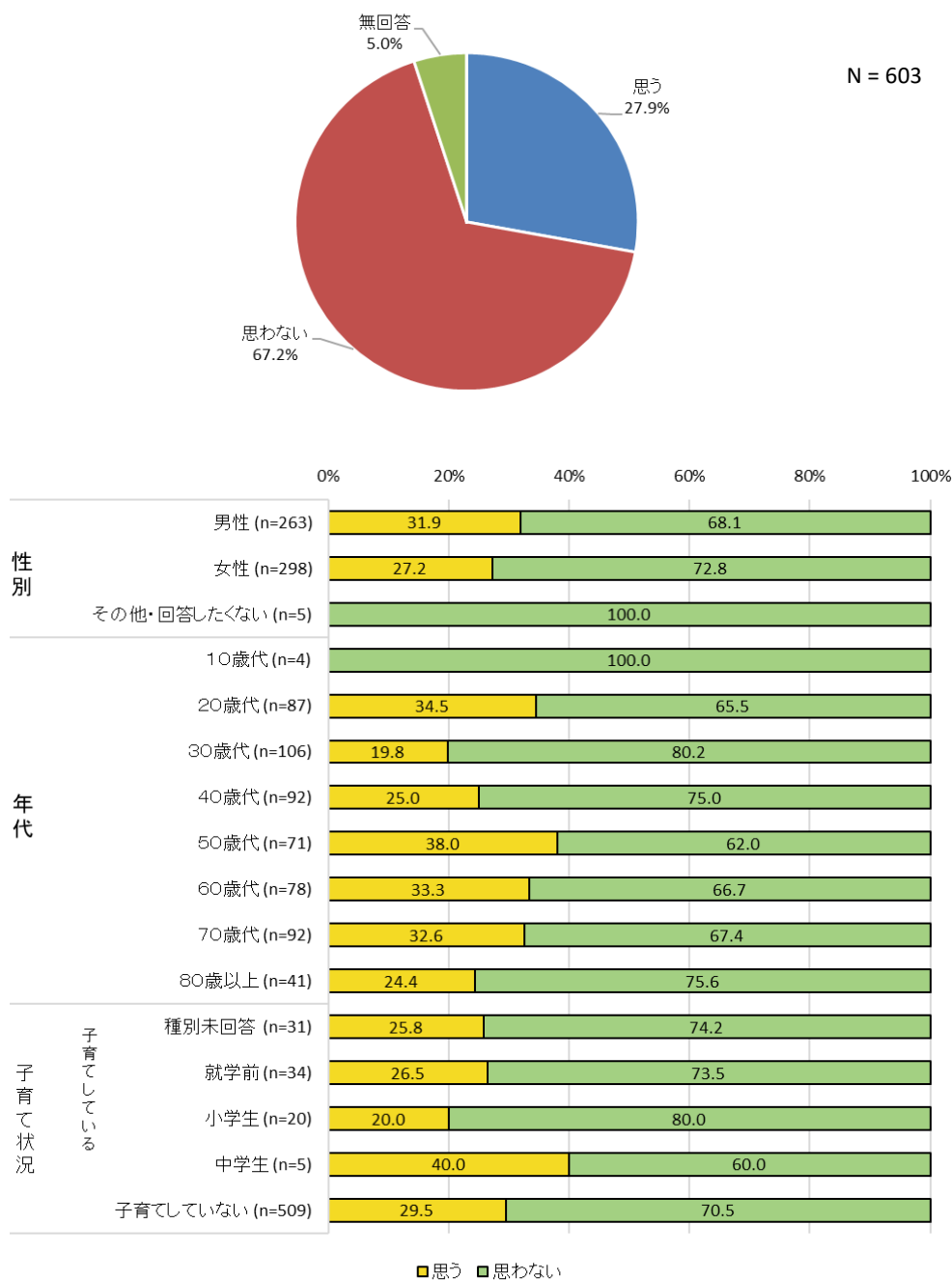
全体では「感じる」および「どちらかといえば感じる」と肯定的意見の割合が14.4%という結果となりました。一方で、「あまり感じない」および「感じない」と回答した方の割合は80.9%でした。

また年代別で見ると、80歳以上で28.0%と肯定的意見の割合が最も多く、次いで多かったのが70歳代の20.6%となり、問32で肯定的意見に回答が多かった世代と同じ傾向となりました。

問 34 今後、浪速図書館でミーティングや打ち合わせを行うなど、市民活動の交流拠点として活用したいと思いますか？

1. 思う

2. 思わない (→ 問35へ)



全体では「思う」に回答した方の割合は27.9%でした。一方で、「思わない」と回答した方の割合は67.2%でした。また年代別で見ると、50歳以上の方が38.0%と最も多く、次いで多かったのが20歳代の34.5%となっています。

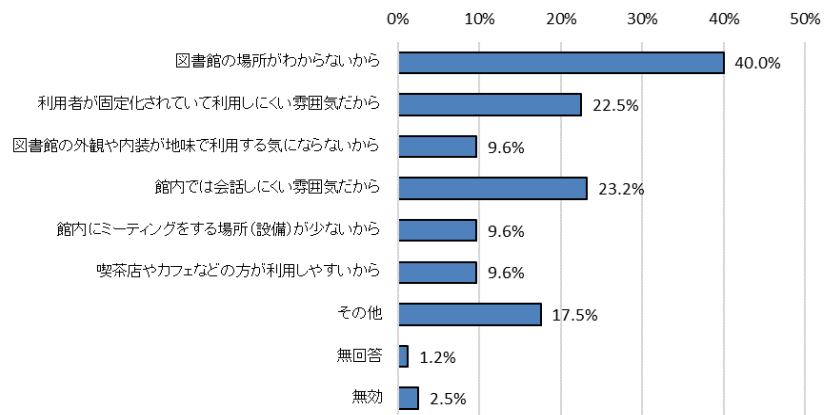
問35 問34で「2.思わない」とお答えの方へおうかがいします。

思わない理由をお聞かせください。

(※ あてはまるものすべてお選びください)

1. 図書館の場所がわからないから
2. 利用者が固定化されていて利用しにくい雰囲気だから
3. 図書館の外観や内装が地味で利用する気にならないから
4. 館内では会話しにくい雰囲気だから
5. 館内にミーティングをする場所(設備)が少ないから
6. 喫茶店やカフェなどの方が利用しやすいから
7. その他 ()

N = 405



全体で405件の回答がありました。「図書館の場所がわからないから」と回答した方の割合が最も多く、40.0%という結果になりました。次いで多かったのが「館内では会話しにくい雰囲気だから」と回答された方で、23.2%という結果になりました。

7. その他で頂いた解答

ミーティング等の機会がないから。
交流がないので。本はいつも借りて楽しく読ませてもらっています。
ミーティングや打ち合わせをしなくても生活にそんなに影響しないから。
web会議の方が便利だと思います。
行ったことがないの。
図書館自体が小さく、そのスペースがあるのかわかりにくい。
館内でミーティングなど行えることを知らなかった。
する事がないから。
図書館を交流の場と認識していないため、他の場所でそうした場を設けてもらいたい。
集会所や老人憩いの家が良い。
大阪市立中央図書館を利用しているので、浪速図書館には一度しか行ったことがない。
区役所の空き部屋の方がいいと思う。
利用するには遠い。
今はコロナ禍なので。
時間がない。
仕事のない日が図書館の定休日。
仕事で忙しいから。
利用してないからわからない。
関東の人間なので関西の人を良く知らないから。
図書館のアピールがないので、8年前に引っ越してきたが知らない場所 もっと魅力的な場所として、発信する必要がある。いくらでも需要があるはず。和泉市の和泉中央駅の図書館は常に行きたい場所でした。(浪速区に引越し前に住んでいました。)
活動できない。
なんとなく図書館は子どものものというイメージなので使いにくい。
図書目的の利用者の迷惑にならないか心配。
ホームレスや体臭のきつい高齢者であふれているから。
暗いイメージで活用しにくいように思う。
全体がきたない。
蜂が多いから。
興味がない。
活動内容知らない。
読書に興味がない。
詳細がわからないのに図書館使いたいかと聞かれてもわからない。
高年齢になり家族の助けで満足している。
車イスのため。
図書館はよく利用するので、今後もより良い施設になればいいなと思っています。けれど、ミーティング・打ち合わせの用途は、どのような活用になるのかアンケートではよくわかりませんでした。そのため、思わないを選択しました。セミナーとかだったら良いと思います。